

広報こたけ

contents

- ▶特集 2
- ▶みんなのひろば 6
- ▶点描・町長の動き 7
- ▶役場からのお知らせ 8
- ▶読書の森 12
- ▶健康情報 13
- ▶暮らしの情報 14

ひまわり だより 4

2012 April No.471



ひなのお茶会

小竹幼稚園では、日本文化の一つである茶道の雰囲気味わい、和の心や礼儀作法の初歩を体験することを目的に、5歳児(つき組)19人の卒園を前に、ひなのお茶会を行いました。

子どもたちは、初めての経験で少し緊張していましたが、浅原喜代子さん(御徳一区)、豊崎光代さん(小竹区)、深江恭子さん(北九州市)から、畳の上での歩き方・座り方、あいさつの仕方、お菓子の出し方、お茶のいただき方などを優しく丁寧に指導していただいたので、戸惑うことなく学び、貴重な体験をすることができるとともに、心に残る良い思い出となりました。

「小さいうちから日本の伝統に触れたり、感じ取ったりする機会を作りたいと前から思っていました。今では家庭内で和の文化を学ぶことも少なくなっていますし、家庭以外でも洋の文化に触れる機会が多いですが、和の文化は少ないですからね。初めてのことで、どうなるかなと思っていましたが、子どもたちは残さずお茶を飲んでくれました。この経験が子どもたちの心の中に一つや二つ残ってくれたらいいと思います。今回、このお茶会を開いてよかったです。」と浅原さん。

厳しい社会情勢や自治体の変革が求められる中、 地域の現状に即した政策を展開

小竹町長 松尾勝徳



◆まちづくり

地域住民と行政の協働による安全・安心まちづくりの実現に向け、地域協働施策をより一層推進し、現在実施している「地域づくりモデル事業」の指定地域を拡大する予定です。

また、平成23年度に県から指定を受けた福岡県自主防災組織設立促進モデル事業は、全町における組織設立に向け、引き続き取り組みを進めるとともに、安全安心まちづくり推進協議会において検討中の要援護者支援制度のネットワークとなるこれらの組織に対し、災害時はもちろんのこと、平時においても要援護者等の見守りや情報の共有を行っていきます。

◆企業誘致

小竹団地の誘致企業は、平成23年度末までに12社となりました。しかしながら、4割近くの用地が残っており、今後も引き続き積極的な誘致活動を展開していきます。

企業誘致は、町の最重要施策の一つであることから、県や中小企業基盤整備機構と連携協力し、雇用吸収力の高い企業誘致を推進し

て、町内定住人口の増大のための居住環境整備を促進します。

◆高齢者施策および 介護保険制度

小竹町における高齢化率は、県内60市町村の中では4番目に高く、平成23年10月現在30.6パーセントで、前年の同時期と比較して0.4ポイント上昇しています。

超高齢社会が進んでいくなかで、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が継続できるよう「支え合いでいきいきと、笑顔あふれるまちづくり」を基本理念に、平成24年度から3年間の高齢者保健福祉計画を策定しました。

また、介護保険法等の改正に伴い、高齢者が地域で自立した生活が営めるよう包括的な支援（地域包括ケア）の取り組みが示されました。小竹町においても、日常生活圏域高齢者ニーズ調査を実施して、高齢者の実態の把握に努めるとともに、引き続き、地域で暮らす高齢者が閉じこもりになることなく、社会参加の促進を行う「ふれあいサロン」などの事業を地域とともに推進します。

一人暮らしの高齢者等の見守りについては、自主防災組織の設立をきっかけに、災害時要援護者支援制度の平常時の活動で、ネットワーク体制を構築し、地域包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員、地域住民と連携を図りながら、高齢者の抱える問題に対応できる体制の構築・強化に努めます。

◆国民健康保険

国民皆保険を実質的に保障する役割を担っている国民健康保険は、景気の低迷や雇用情勢の悪化、医療費の増加などから財政運営はさらに厳しい状況となつています。財政の安定的な運営を行うためには、国民健康保険税の改定も視野に入れながら、まずは収納対策の強化と医療費の削減を図るための医療費適正化対策を実施しなければならぬと考えています。

その対策として、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の薬代の自己負担額の軽減に関するお知らせを被保険者に送り、ジェネリック医薬品使用の「きっかけ」づくりに引き続き取り組みます。

◆後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度については、いまだに、制度改正への正確な道筋が定められていない状況にあり、引き続き国の動向を注視しながら、福岡県後期高齢者医療広域連合と連携して現行制度の安定運営に努めます。

◆健康増進施策

母子保健事業では、妊婦健康診査、乳幼児健康診査、乳幼児家庭全戸訪問、すこやか子育て訪問など、妊娠期から子育て中までの総合的な対策を実施します。また、平成24年度からは、妊婦健康診査に抗体検査等を追加します。

予防接種、感染症対策については、予防接種法に基づく予防接種や高齢者インフルエンザの予防接種を実施するとともに、引き続き任意の予防接種である子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成を行います。

各種健診については、特定健診や健康診査を実施し、糖尿病等の生活習慣病の発症リスクの低減に努めます。

◆障害者施策

障害のある人も、年齢、性別にかかわらず、すべての人が社会の一員として尊敬され、ともに地域の中で生きていくことができるよう、「ノーマライゼーション」の社会実現等を基本目標に平成24年度からの障害福祉サービス、相談支援および地域生活支援事業の提供体制の確保に関する実施計画である第3期障害福祉計画を策定しました。

◆子育て支援

女性の就労と子育ての両立支援を推進するため、延長保育および一時預かり保育を継続し保育サービスの充実を図ります。さらに、地域の子育て支援拠点施設として、保護者の養育力の向上、育児不安解消のための支援活動の推進、子育てサークル等の支援を行います。

また、就学前のすべての子どもにとって最善の教育、保育の実現と家庭と地域の教育力の向上と再生のために、幼稚園と保育所とのよりよい連携の在り方を探り、新たな就学前教育、保育が確立されるよう課題の解決を図ります。

学童保育については、平成24年

度から各小学校区の小学1年生から6年生までの児童を対象とし、定員を合計百人に増員して、学童保育所の利用希望者が必要なサービスを受けられるよう、引き続き努めます。

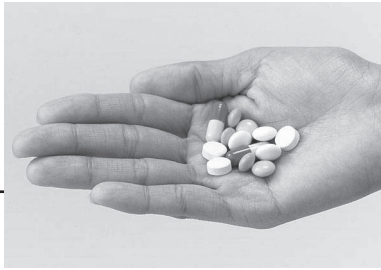
◆環境対策

小竹町における温暖化対策として、まず、本庁舎および公共施設の一般廃棄物多量排出事業者等の廃棄物減量化計画を平成23年度に策定し、ごみ減量化の推進を図ります。

平成24年1月22日に採択された「遠賀川流域宣言」を受け、小竹町も「水の都」という基本理念をいただき、美しい町づくりを進めていきます。

町内一斉環境美化運動を春・秋の年2回実施し、住民と協働しながら環境行政の推進を図ります。

家庭ごみについては、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に沿って分別・収集・運搬し、「くらじクリーンセンター」でごみの処理（固形燃料化）を行い、廃棄物の排出抑制、再使用、再生利用を促進します。



◆農業の振興

農業の振興については、平成23年度から農業者個別所得補償制度が本格実施されました。この制度における「水田活用の所得補償交付金事業」や「畑作物の所得補償交付金事業」等を活用し、安定した農業所得の確立や農業担い手の確保・育成に引き続き努めます。

また、米づくりに興味を持ってもらい、農業の多面的機能を知ってもらうため、昨年度に引き続き農業体験講座を実施します。

◆商工業の振興と消費生活相談

商工業の振興については、国県の動向に注視し、緊急的保証制度である「セーフティネット」の継続等を見極め、事務処理を迅速に行うことで、中小企業者を支援します。

スーパー等商業施設の誘致については、喫緊の課題であると認識し

連携を深めるため、引き続き「特色ある学校・園の解放日」を設け、地域の方々や保護者に学校への関心や理解を深めていただく取り組みを継続して実施します。

幼稚園については、第5次小竹町行政改革大綱の課題を踏まえ、国の構想を確認しながら「子ども園」の実施にむけて検討します。

◆社会教育

中央公民館主催事業については、「生涯学習」の観点から、学習内容や学習環境・学習機会の整備に努め、参加者に十分満足いただけるよう努めます。

秋に実施している「公民館まつり」は、昨年からは、メインステージを設け大型テントを設置したことで、住民相互のコミュニケーションの場を提供できたことは大きな成果であり、このことを踏まえ、平成24年度も「町民のまつり」としての位置づけや運営形態・事業内容に工夫を加え実施します。併せて、以前の町民体育祭と同等規模の全町民が参加できるスポーツイベントを検討します。

人権教育については、「小竹町人権教育・啓発基本指針」に基づき教育委員会が策定した「小竹町人権教

育指針」を基本に、知識的理解から深層心理での理解へ進めることができるよう、あらゆる機会を捉えた取り組みを引き続き実施します。

◆河川・道路整備事業

河川整備については、基地周辺障害防止対策事業で、平成23年度に町道中島・芦北幹線にボックスカルバートを設置する蛇牟田川河道改修工事に着手し、平成24年度も引き続き事業を実施します。

また、蛇牟田川排水機場内にポンプ設備等を設置する工事も平成23年度に着手しました。さらに、樋管新設工事を国土交通省に委託し、平成24年度から実施します。今後これらの工事を推進し、平成26年の出水期までに、内水排除ができるよう事業を進めます。

道路整備については、広域産業循環道路の町道勝野・長井鶴線は、平成23年度に小竹町工区は完成予定であり、平成24年度内に一部供用開始できるよう県と一体となり

◆病院経営

病院経営については、現在副院長の加来隆一郎氏を平成24年4月1日から町立病院事業管理者兼病院長に任命します。

また、経営改善の具体策については、平成24年4月からリハビリテーション科を追加し、理学療法士2名、作業療法士2名および言語聴覚士1名の5名体制としてリハビリテーション治療を拡充し、入院患者や外来患者の増数を図ります。

◆上水道事業

水道事業の経営については、厳しい経営状況を踏まえ、経営の効率化のための改善策として検討している業務および維持管理の民間委託について、早々に結論を出したいと考えています。

また、老朽施設の更新については、経営状況を見極めながら、更新計画に沿った改善の実施に向け努

めます。

◆町営住宅

新多定住促進住宅は、平成22年度から指定管理者制度により供用を開始し、平成23年度は入居者のニーズに添った駐車場の増設、浴室改修等を行いました。今後も指定管理者と連携を図り、入居率百パーセントを目指し取り組みます。

町営住宅については、平成22年度に策定した長寿命化計画に基づき、住宅の定期点検を実施し、計画修繕・建替事業に向けた事前準備を進めます。

◆学校教育

「小竹町教育施策」に基づき、幼稚園・小学校・中学校ごとに「生きる力の育成プラン」を作成させ、基礎的な知識や技能の習得、思考力や想像力の育成を総合的かつ計画的に進め、「生きる力の育成」に努めます。「豊かな心」と「健やかな体」を併せ持つ子どもたちの育成を図るため、「学ぶこと」や「考えること」「行動すること」の楽しさが体感できる教育課程を計画的に編成します。

また、学校を広く地域に開放し

力します。

今後も、経営の基本原則である企業の経済性を発揮できるよう努めるとともに、さらなる経費の節減に努め、住民サービスの向上と安全・安心でおいしい水の安定的な供給に努めます。

◆下水道事業

遠賀川中流域関連公共下水道事業については、平成24年度に小竹区と勝野一区のそれぞれの一部の地区を供用開始する予定で、開始後は該当地区の皆さんのご理解を得て、接続促進に努めます。

農業集落排水事業については、供用開始から14年が経過し、年々老朽化する施設等の改善が必要となってきましたので、耐震化を考慮した改善計画や、小竹町汚水処理構想の見直しにおいては、流域下水道に関連する公共下水道との連結等についても検討します。

経営面においては、依然として一般会計からの繰り入れに頼っている現状があります。今後は、効率的な施設の維持管理を図り、徹底した経費の削減に努めるとともに、未加入世帯への加入促進を行い、使用料の確保に努め、より一層経営の健全化に努めます。



町長の動き — 2月21日から3月20日まで —

2月21日	小竹北小学校音楽鑑賞会	北小学校
2月22日	日赤地区長・分区長会議	日本赤十字社福岡県支部
2月24日	直方警察署長来庁 区長会・環境衛生組合長会合同会議	町長室 福祉センター
2月26日	自治基本条例制定研修会	熊本県御船町
2月27日	じん芥処理施設組合正副組合長会議	くらじクリーンセンター
2月28日	福岡県土地改良事業団体連合会第55回通常総会 企業視察	県土地改良団体連合会 小竹団地
2月29日	福岡県町村会定期総会 地域主権研究会全体会議 自主防災組織結成ワークショップ	福岡県自治会館 庁舎内会議室 中央公民館
3月1日	県税特別対策班解任辞令交付 自主防災組織結成ワークショップ	町長室 中央公民館
3月2日	直方警察署長来庁 福岡県社会福祉協議会総務部長表敬訪問	町長室 クローバープラザ
3月5日	庁議	庁舎内会議室
3月6日	議長との打ち合わせ	議長室
3月7日	議会運営委員会	文教厚生委員会室
3月8日	3月定例会本会議 自衛隊入隊者激励式	議場 町長室
3月10日	第三高射特科群創隊四十一周年記念祝賀会	飯塚駐屯地
3月12日	コアア教室閉級式	児童館
3月13日	本会議	議場
3月14日	福岡県知事講演会 小竹中学校卒業式	飯塚市 小竹中学校
3月15日	高齢者保健福祉計画答申	町長室
3月16日	補正予算審議	議場
3月18日	筑豊地区自衛隊等入隊(入校)統一激励会	飯塚市
3月19日	本会議	議場

小竹同人俳句会

田で摘みし芹を田水で洗ひけり
夫婦茶碗ひとつを残し春逝けり
妹を背に芹つみし日々忘れ得ず
行商女バスを待つ間の芹を摘む
彼岸会の経遠くより聞へ来る

伊藤扇白 選
原 静子
竹内 志津
竹内すみえ
松尾 治子
松尾 精一郎

小竹中央公民館サークル

海の蒼少し残りし目刺焼く
あのせらしのぞきし老や春の風邪
春雷や里のすみずみまで照らす
金網に目刺の頭取られけり
旬日の病みを抜けきり牡丹の芽

阿部天風 選
塔野八千代
藤野 久子
松井かおる
青柳満喜代
松崎 直

小竹俳句会

風光るお堀びらきの神事かな
無人駅降り立つ故郷揚雲雀
コンビニの弁当開く雲雀野に
早や桜大壺に咲くレストラン
菜の花に埋もれておわす野の仏
赴任地も被災地も又なごり雪

阿部天風 選
上野よし子
豊崎 民恵
安藤つき子
門田 睦子
時川寿美子
小嶋 亮子

点描

町 長 コ ラ ム

「燦々と(心豊かで輝きに満ちた社会を目指す)安全・安心町づくり」を目指した予算も決まり、いよいよ新しい年度が始まった。行政を担うのは誰か。そんなの役人に決まってる。私たちはずっと、そう考えてこなかったか。だが、そろそろ発想を変えて、もつ

と住民が主役になるべきであると思う。おカネの出し手とサービスの受け手が同じ主役の住民である。いわゆる「新しい公共」という考え方である。その第一歩となるような予算編成を心がけた。「かわいい子どもには確かな未来を、お年よりには第二の生きが

いある人生を」。この大平元首相の遺訓に学ぶこと多し。英国では「3月の風と4月の雨が美しい5月をつくる」という言葉がある。風光る春から、風薫る初夏へと移る季節は、自然の中に盛り上がるような力がみなぎる。しばし、この季節に寄り添っていきたい。

Town's topics

みんなのひろば

あなたの住む地域のイベントや身近な話題などの情報を広報で発信しませんか？

連絡先▶総務課情報係 ☎2・1212



●洞源院の小野崎住職が来町

1月20日から21日にかけて、宮城県石巻市から洞源院住職の小野崎秀通さんが来町されました。

小野崎住職とは、昨年の4月に当会の中村、宮崎が小竹浜へ支援物資を届ける途中に洞源院に立ち寄ったことがきっかけでお付き合いが始まりました。今回、鞍手地区 PTA 連合会研修会の講師として、東日本大震災で被災した経験を基に講演して頂きました。講演では、洞源院に避難してきた最大400人の被災者を束ね、個々に役割分担を決めることで共同生活を乗り切ったことなど、大変貴重なお話を聞くことができました。中でも「震災に遭って痛切に思ったことは、普通の生活が一番幸せなんです。」という言葉がとても印象的でした。



記事と写真の提供▶小竹浜に笑顔を贈る会

●竹炭を作りました

3月11日、NPO 法人「小竹に住みたい」まちづくりの会は、こちくちゃん窯広場(御徳一区)において、竹切りから竹割り、竹炭焼き事業を実施しました。

竹炭をたくさんストックして、遠賀川の支流、南良津川・四反田川・蛇牟田川の河川の浄化に役立てたいと考えています。今後も定期的に竹炭焼き事業を実施する予定で、開催日時のお知らせも行いますので、興味のあるかたは参加してください。また、会員も募集中です。

問い合わせ▶NPO 法人「小竹に住みたい」まちづくりの会事務局 ☎2・0315



記事と写真の提供▶NPO 法人「小竹に住みたい」まちづくりの会

●優れた舞台芸術を鑑賞

2月21日、小竹北小学校で東京混声合唱団の公演が開かれました。今回の公演は、文化庁主催の「次代を担う子どもの芸術体験事業」の一環として行われました。

この事業は、子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

合唱団の方々は「箱根八里」や「ハレルヤ」などで美しい歌声を体育館に響かせました。また、「ラララーのラー」では、子どもたちも体を動かしながら一緒に歌い、音楽を楽しみました。

●親子で楽しい時間を共有する

3月4日、中央公民館において絵本作家の藤本ともひこさんを招いて、小竹町親育ち子育て講演会を行いました。

講演会は、ライブ形式で藤本先生のギターに合わせて参加者は歌ったり、遊んだり親子で楽しみました。先生の楽しい絵本の読み聞かせに子どもたちも大笑い。新聞紙遊びでは、ちぎった新聞紙を大きなダンボールで舞い上がらせ、新聞紙の海の中で大人も子どもも大喜びでした。

子育てに大切なことは「親子で楽しい時間を共有すること」が大事だと教えていただきました。





平成24年度小竹町若年者専修 学校等技能習得資金修学生募集

問い合わせ▶教育課学校教育係 ☎2・1961

【募集期間】4月2日(月)から4月27日(金)まで
【貸与条件】町内に在住で、経済的な理由により修業が困難であり、職業訓練および技能習得のために修学に意欲がある人で次の条件を満たす人
①平成23年度に中学校・高等学校を卒業した人もしくは、高等学校を中退した人
②指定された専修学校等に修学する人(対象校については教育課に問い合わせください。)



▼詳しくは、募集要項をご覧ください。
【募集要項設置場所】小竹町教育委員会教育課学校教育係(中央公民館)、税務住民課住民係



訂正とおわび

問い合わせ▶福祉課 ☎2・1219

3月に各世帯に配布した「うつ病や心の健康に関する悩み、ひきこもりなど青少年の心の悩み、アルコール・薬物依存症のご相談は・・・」のリーフレット(チラシ)のなかで、福岡県消費生活センターの日曜日開設時間に誤りがありました。ここで訂正し、おわびします。

多重債務でお困りの方は・・・

■福岡県消費生活センター

誤 日 10:00～16:30(年末年始は休み)

正 日 10:00～16:00(年末年始は休み)



国民健康保険からのお知らせ

問い合わせ▶健康増進課保険年金係 ☎2・1224

70歳から74歳までの医療費の窓口負担割合1割が1年間延長されます
70歳から74歳までの国民健康保険被保険者に係る一部負担金の減額特例措置(窓口負担1割)が1年間延長されることになりました。これにより、平成25年3月31日までの医療機関での自己負担が1割に据え置かれます。対象となる被保険者には、新しい高齢受給者証は、新しい高齢受給者証



(有効期限：平成24年7月31日)を送付していますので、4月以降医療機関を受診するときは、新しい高齢受給者証を提示してください。なお、8月1日以降の高齢受給者証は、7月末までに送付します。



4月6日(金)から4月15日(日)まで 春の交通安全県民運動です

■運動の重点

●飲酒運転の撲滅

飲酒運転の悪質性・危険性、アルコール依存症や正しい飲酒習慣について話し合いましょう。
飲酒運転は「絶対しない、させない、許さない」ことを徹底しましょう。

●自転車の安全利用の推進

自転車の危険性や事故を起こしたときの重大性について話し合いましょう。
携帯電話やヘッドホンを使用しての運転、傘差し運転等の危険な運転はやめましょう。

●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトとチャイルドシートの着用効果について話し合い、正しい着用を徹底しましょう。
車両に乗る全ての人がシートベルトを正しく着用しましょう。



平成24年度学生納付特例の申請受付が始まります

問い合わせ▶健康増進課保険年金係 ☎2・1224／直方年金事務所 ☎0949・22・0905

学生納付特例とは
国民年金保険料の納付が困難な学生が毎年4月以降に申請し、承認されると保険料が猶予される制度です。
平成23年度学生納付特例の承認を受けた人で、平成24年度も同じ学校に在学する人には、学生納付特例申請のはがきが日本年金機構から郵送されますので、必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。
▼この対象でない学校もあります。詳しくは、申請時にお尋ねください。
▼学校などが変わった人は、あらためて申請が必要になります。
○申請に必要なもの
年金手帳、学生証または在学証明書、印かん(代理申請の場合のみ)
○申請できる期間
※平成24年度学生納付特例申請の受付
4月2日(月)から平成25年4月30日(火)まで

保険料免除、納付猶予をされた月から10年以内であれば保険料を納付することができま。追納すると、老齢基礎年金の年金額計算に含まれますので、追納することをおすすめします。ただし、猶予してから2年経過すると年数に応じて保険料に加算金がつきますのでご注意ください。追納する場合は、直方年金事務所に納付書を請求してください。



※ただし、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合がありますので、5月31日までに申請することをおすすめします。



平成24年度移動るーぷるの開館日程について

問い合わせ▶障害者相談支援センターるーぷる ☎0949・25・7010／FAX 0949・22・6088

開 館 日	開 館 場 所	開 館 時 間
4月28日(土)	鞍手町総合福祉センター くらじの郷	9時30分から16時まで
5月26日(土)	小竹町総合福祉センター	
7月28日(土)	宮若市中央公民館	
8月25日(土)	鞍手町総合福祉センター くらじの郷	
9月15日(土)	小竹町総合福祉センター	
11月24日(土)	宮若市社会福祉センター	
12月15日(土)	鞍手町総合福祉センター くらじの郷	
平成25年1月26日(土)	小竹町総合福祉センター	
3月23日(土)	宮若市中央公民館	

移動るーぷるでは、障害のある人を対象に、福祉サービス利用のお手伝い(情報提供、社会資源紹介、申請支援)など、生活上のさまざまな相談に応じるほか、フリースペース「交流広場7番地」を開設します。



ごみ収集日のお休みについて

問い合わせ▶税務住民課環境係 ☎2・1946

収集地域	固形燃料用ごみ(燃えるごみ)
毛勝区3組 新多区 本町区 栄町区 勝野1区 勝野2区	5月3日(木)の ごみ収集はお休みです
小竹区 七福区 峰畑区 芦北区 中央区	5月4日(金)の ごみ収集はお休みです

※ご迷惑をおかけしますが、お間違えのないようにご注意ください。



「家電リサイクル法」指定 引取場所が変更になります

問い合わせ▶税務住民課環境係 ☎2・1946

現在、久留米運送株式会社が、家電4品目(テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機)の引取場所として指定されています。

このたび、飯塚市目尾の久留米運送株式会社の事業所が、小竹町南良津92番地5(南良津親水公園横)に移転することに伴い、4月16日(月)から家電4品目(テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機)の引取場所が変更になります。

小竹町内のかたで、家電



4品目(テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機)を処分したい場合は、郵便局でリサイクル券を購入し、久留米運送株式会社に持ち込むことも可能です。

詳しくは、家電リサイクル券センターホームページ(<http://www.rkc.aeha.or.jp/>)をご覧ください。



農業振興地域の除外申請等の 受付休止について

問い合わせ▶産業課農林振興係 ☎2・1167

ご理解とご協力を
お願いします。



小竹町農業振興地域整備計画の全体見直しを平成24年度に行います。

この計画は、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づいて農業の健全な発展を図るとともに、農用地の効率的な利用に寄与することを目的としています。

この計画の見直しに伴い、「除外申請」等の受付は、平成24年4月1日から平成25年3月31日まで休止し、平成25年4月1日から受付を再開します。



有害鳥獣捕獲のお知らせ

問い合わせ▶産業課農林振興係 ☎2・1167

農作物等への被害を防ぐため、銃器および箱わなによるイノシシの捕獲を行いますので、事故防止のため、ご協力をお願いします。

と き▶4月1日(日)から4月30日(月)まで

日の出から日の入りまで

場 所▶新多地区(山間部一帯)



4月から防災行政無線の夕方の時報の放送時間が 17時30分から18時になります

問い合わせ▶総務課庶務係 ☎2・1212

平常時	災害・非常時
区内放送	大雨、地震、台風などの気象情報
全町民を対象とする町主催行事の案内、中止の決定等の放送	災害対策、応急対策などに関する情報
ごみ、し尿収集日の緊急的な変更、緊急の水道の断水に関する放送	火災発生時におけるサイレンの吹鳴、火災場所等に関する情報
その他全町民を対象とする情報で、放送で伝えなければならないもの	防犯情報

防災行政無線は、
定時放送のほかに
このような放送を行います。

小竹町では、毎日正午と夕方の2回、防災行政無線の試験を兼ねた定時放送を行っています。

夕方の定時放送は、10月1日から3月31日まで17時30分に行っていますが、4月1日から18時に変更されます。音楽の変更はありません。

▼放送を聞き逃したり、聞こえにくかったときは、
テレフォンサービス(通話料無料)で放送内容を確認することができます。

☎0120・610・410
☎0120・464・683
(フリーダイヤル)



小竹町立病院だより

― 第4回 町立病院事務局について ―

問い合わせ▶小竹町立病院 ☎2・0282

皆さんこんにちは。今回は、小竹町立病院事務局の紹介をさせていただきます。

小竹町立病院事務局には、総務係と医事係があり、総務係は主に病院の経理や維持管理業務に、医事係は診療費の計算・会計などを行っています。

4月には診療報酬の改正があり、患者さんが窓口でお支払いになる診療費が一部今までと違っている場合もあります。何か疑問に感じられましたら、気軽にお尋ねください。

病院で患者さんと最初に接する職員がこの事務局の職員になりますので、小竹町立病院の顔として、これからも笑顔で病院に訪れる皆さんと接して行きたいと思います。

(文:小竹町立病院 事務係長 細川征史)



新多定住促進住宅入居者募集

問い合わせ▶(株)KKG(指定管理者) ☎2・5770

管財課住宅管理係 ☎2・1215

【入居予定月】5月1日(火)
【受付期間】4月2日(火)から4月13日(金)まで
【抽選日】4月18日(水)10時から
【抽選場所】新多定住促進住宅集会所
【家賃の減額】18歳未満の扶養親族がいる場合は、申請後人数に応じて家賃が減額になります。
【申込先】(株)KKG(指定管理者) ☎2・5770 または管財課住宅管理係 ☎2・1215まで

募集戸数および家賃等

階層	家賃月額(共益費込み)	募集戸数	駐車場料金
3階	30,000円	1戸	1台につき 月額1,500円
4階	28,000円	1戸	
5階	25,000円	3戸	

▼申込用紙配布場所および申込方法など詳しくは
問い合わせください。

今月の健康行事

- ▶ウォーキング教室は、上靴、水筒、タオルを持参してください。
- ▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので、保健センターに問い合わせください。

問い合わせ…保健センター ☎2・1864

4月

- 17日(火)：ポリオ予防接種
13時15分～13時45分
保健センター
- 19日(木)：特定保健指導ウォーキング
10時～12時
町民体育館
- 24日(火)：三種混合予防接種
13時15分～13時45分
保健センター
- 27日(金)：特定保健指導ウォーキング
10時～12時
町民体育館
- 27日(金)：一般ウォーキング教室
13時30分～15時
町民体育館

5月

- 1日(火)：MR(麻しん・風しん)予防接種
13時15分～13時45分
町立病院
- 8日(火)：乳児健診
13時15分～13時45分
保健センター
- 9日(水)：特定保健指導ウォーキング
10時～12時
町民体育館
- 9日(水)：一般ウォーキング教室
13時30分～15時
町民体育館
- 15日(火)：3歳児健診
13時15分～13時45分
保健センター



健康診査を受けて
健康な1年を
スタートしましょう

6月から、集団で特定健康診査、基本健康診査を13回行います。

健診結果は、個別に日時を決めて、保健師、看護師、管理栄養士が説明します。

健診の結果から病気の予防や健康保持・増進のために、生活改善できることはないかなど一緒に考えていきたいと思っています。

自分の健診結果を聞くのは、誰でもあまり心地の良いものではありません。しかし、昨年に比べて、血糖が高くなり、精密検査を行ったら糖尿病が見つかり健診を受けて良かったという例

があります。

高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は自覚症状が無く、放置しておく

と進行し、脳梗塞、心筋梗塞や透析に至るような病気になる

がります。でも、生活をちょっと見直すことで防ぐことも可能です。

まだ、健診を受けたことがない人は、自分の体を知るために、健診を家族や友人を誘って会場へお越しください。

なお、同時に各種がん検診を行いますので、がん検診も受診されるようお勧め

対 象 者		内 容	料 金
★特定健康診査	小竹町国民健康保険に加入している40歳から74歳までの人	身体測定 検尿 血圧測定 血液検査 心電図 医師診察 理学的検査	500円
基本健康診査	◎小竹町に在住の18歳から39歳までの人 ◎40歳以上で医療保険に加入していない人(生活保護受給者)		

★小竹町国民健康保険以外に加入している40歳から74歳までの人は、加入している医療保険者によって受診方法や費用が異なりますので、詳しくは各医療保険者にお尋ねください。

健診日	健診予約締切日	場 所	受付時間	健診(検診)内容
6月1日(金)	5月9日(水)	七福コミュニティセンター	8時30分から10時まで	特定健康診査 基本健康診査 各種がん検診
6月3日(日)		保健センター		
6月17日(日)	5月23日(水)	保健センター		

健診予約締切日までに、保健センター(☎2・1864)へ電話予約をしてください。

※健康診査、各種がん検診について、詳しくは平成24年度小竹町健康づくりカレンダーをご参照ください。

あめぼったん
ひろかわさえこ・著
アリス館



雨粒が ぼったん と落ちると、雨の大好きな なかまたちが 顔を出すよ。「あめ あめ ぼったん あめ ぼったん」リズムのあることが楽しくひびきます。

蛙のゴム靴
かえる
宮沢賢治・作 松成真理子・絵
三起商行(ミキハウス)



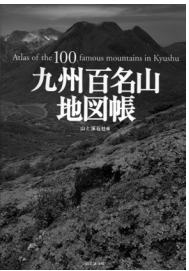
カン、ブン、ペンの三ひきの蛙(カエル)は、雲見を楽しんでいました。あたりが程よく薄暗くなったころ、話題はヘロン(人間)たちにはやっているゴム靴になりました。二人と別れたカン蛙は、野ネズミのところへ相談に行きました。ゴム靴を手に入れたカン蛙は三ひきで雲見をしていると、おむこさんを探している美しい蛙のルラがやってきて…

かわいいありがとうの伝えかた
YUZUKO・著
メディアファクトリー



仕事でお世話になったとき。借りたものを返すとき。おみやげを頂いたとき。今日から書ける！カンタンお礼状。あなたらしい“ありがとう”の言葉が届くとすてきですね。

九州百名山地図帳
山と溪谷社・編
山と溪谷社



近くでは福智山や英彦山、宝満山など、九州の山の写真、地図、アクセス、立ち寄り情報も交えて紹介。

ありんこのアリー
みやにしたつや・作、絵
金の星社



ありんこのアリーはとっても力持ち。ともだちが持ち上げられずに「うんうん」となっている、簡単に持ち上げて運んで行きます。「ぼくは なんだって はこべる」と思っていたアリーに、みんなはあれはアリーでも持ち上げられないと言ひします。あれを見たアリーは…



読書の森
図書室にある本を紹介しています。

だるまさんと
かがくいひろし・作
プロンス新社



だるまさんシリーズ、「だるまさんが」「だるまさんの」は、図書室に入っていたのですが、やっと、「だるまさんの」が入りました。だるまさんとなにををするのかな？

アミちゃんの手芸ランド 春のおしゃれ
永井泰子・作
大日本図書



うさぎのアミちゃんとおしゃれに挑戦しませんか？ジョセット三色を使った春色のスカーフや、はりがねハンガーをかわいい布やリボンでおしゃれハンガーに変身。お気に入りのリボンでお花のプローチも出来上がり。親子で楽しんでみては？

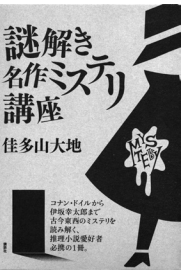
平清盛 一、
藤本有紀・作 青木邦子・ノベライズ
NHK 出版



今からおよそ900年前、混迷を極めた平安末期、この国の行く末を示すべく生まれたひとりの男。青春期の清盛を生き生きと描く、シリーズ第1巻。

現在放送中の NHK 大河ドラマ「平清盛」が、本になりました。全4巻、これからは出る巻もあるので、徐々にそろえます。

謎解き名作ミステリ講座
佳多山大地・著
講談社



小学館の月刊誌「本の窓」で足掛け6年にわたり連載した「180年代生まれとミステリーを読む」に全面的に手直しを加えたもの。アガサ・クリスティー、エラリー・クイーン…伊坂幸太郎、東野圭吾まで、ミステリー好きのかた、佳多山氏のミステリー講座に参加してみませんか。

開館時間 8:30～17:15
問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452



相談

補聴器交付(修理)巡回相談

【日時】4月12日(木)9時30分から10時30分まで／4月19日(木)10時から11時まで

【場所】小竹町総合福祉センター図書室

【持参するもの】身体障害者手帳、印かん、補聴器

●交付(修理)を受けた場合は、世帯の負担能力に応じて費用が必要です。

【問い合わせ】福祉課一般福祉係 ☎2・1219

小竹町社会福祉協議会無料法律相談

【日時】4月13日(金)8時30分から受付、13時開始

【場所】小竹町総合福祉センター

【問い合わせ】小竹町社会福祉協議会 ☎2・2028

行政相談を受け付けます

【日時】4月24日(火)10時から12時まで

【場所】役場1階ロビー
▼相談料は無料で、秘密は厳守されます。
【問い合わせ】総務課情報係 ☎2・1212

配偶者からの暴力に関する相談窓口

【相談窓口】▼福岡県暴力相談支援センター(嘉穂・鞍手)：☎0949・22・4070／☎0948・29・0071《平日8時30分から17時45分まで(祝日・年末年始を除く)》▼女性相談所：☎092・711・9874《平日9時から17時15分まで(祝日・年末年始を除く)》
【相談電話】☎092・716・0424《平日17時15分から24時まで、土・日・祝日9時から24時まで(年末年始を除く)》

司法書士による女性のための無料法律相談会

【日時】4月22日(日)10時から16時まで
【場所】福岡市内
【内容】多重債務、生活保護、セクハラ、離婚、DV等の相談に応じます。(ただし、司法書士業務に関するものに限りません。)

募集

全日本軟式野球連盟福岡県直轄支部審判員募集

野球の好きな人、審判員に興味がある人、野球経験の有無は問いません。男女問わず親切・丁寧に指導します。

学童・中体連・一般の軟式野球の審判を中心に行っています。

【問い合わせ】全日本軟式野球連盟福岡県直轄支部(審判長渡邊さん) ☎080・6423・4713

平成24年度第12期筑豊市民大学生募集

【受講期間】平成24年5月から平成25年3月まで
【受講場所】福岡県立大学他

お知らせ

アフリカへ毛布を送る運動にご協力ください

今もなお、厳しい自然環境や社会情勢の中、あなたが送る一枚の毛布を待ち望んでいる人がいます。

【募集本数】「なのはな号」5両分
【申込締切】5月21日(月)
【会員期間】平成24年7月1日から平成25年6月30日までの1年間
【入会金】1本五千元
▼申込方法等詳しくは問い合わせください。

【問い合わせ】明るい社会づくり運動推進協議会(渡辺さん) ☎2・7102

優良運転者表彰申請のご案内

1. 直方警察署長・直方地区交通安全協会連名表彰

資格要件▶ 初めて表彰の申請をする人で、過去10年以上無事故、無違反の人

受付締切▶ 8月30日(木)

2. 県警本部長、県交通安全協会会長連名表彰

資格要件▶ 署長連名表彰受賞歴を有し、過去10年以上無事故、無違反の人

受付締切▶ 6月18日(月)

3. 全日本交通安全協会会長表彰(緑十字銅章)

資格要件▶ 県連名表彰受賞歴を有し、過去10年以上無事故、かつ、5年以上無違反の人

受付締切▶ 5月7日(月)

4. 九州管区警察局長・九州交通安全協会会長連名表彰

資格要件▶ 緑十字銅章受賞歴を有し、過去20年以上無事故、かつ、10年以上無違反の人

受付締切▶ 5月7日(月)

5. 全日本交通安全協会会長表彰(緑十字銀章)

資格要件▶ 管区連名表彰を受賞し、さらに緑十字銅章受賞後5年以上経過し、過去20年以上無事故、かつ、10年以上無違反の人

受付締切▶ 6月29日(金)

6. 全日本交通安全協会会長表彰(緑十字金章)

資格要件▶ 緑十字銀章受賞後3年以上経過し、過去30年以上無事故、かつ、15年以上無違反の人

受付締切▶ 6月29日(金)

【申請要領】	申請の際に、無事故、無違反証明書の提出が必要となります。証明書は、所定の用紙(警察署、交番にあります)を自動車安全運転センター福岡県事務所に郵送し、受領後に当協会に提出してください。(別途手数料がかかります)
【注意事項】	車の運転歴が10年以上無事故、無違反であっても、刑法上の犯罪行為(罰金以上の刑)がある場合は、資格はありません。なお、表彰には一定の受賞枠があるため、全て受賞できるとは限りません。

問い合わせ▶直方地区交通安全協会☎0949・28・4150

愛のともしび

小竹町育英資金貸付基金へ

■香典返し

故 山本 研一 様(小竹区) 遺族 山本 賢治 様

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故 嶋田千鶴子 様(勝野一区) 遺族 嶋田 昭弘 様

故 川崎 勝朗 様(赤地区) 遺族 川崎 雅子 様

故 宮田 ウメ 様(御徳二区) 遺族 宮田 聰 様

故 林 和博 様(兵丹区) 遺族 林 恵美子 様

故 山本 研一 様(小竹区) 遺族 山本 賢治 様

故 山邊 君子 様(御徳二区) 遺族 山邊 靖男 様

故 中津 静雄 様(小竹区) 遺族 中津伊都子 様

故 坂田千吉郎 様(嘉麻市) 遺族 佐藤恵美子 様

故 立岩 芳雄 様(新多区) 遺族 立岩ミサヲ 様

【内容】▼第1分科会：聴くアラカルト／学びの泉を求めて／▼第2分科会：ヘルシーエイジングゼミ
▼第3分科会：中高年里山歩きゼミ／里山登りを楽しみましょう／
▼第4分科会：筑豊郷土史ゼミ／郷土の歴史を学び、故郷の豊かさを発見しましょう／
【申込締切】5月15日(火)
▼申込方法等詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】筑豊市民大学(秋吉さん) ☎080・5210・0245

WordやExcelの基礎を学びませんか

【日時】4月23日(月)から4月27日(金)までの5日間
▼昼の部(定員10人)：13時30分から16時30分まで
▼夜の部(定員15人)：18時から21時まで

【受講料】一万円(教材費込み)
【場所】福岡ソフトウェアセンター(飯塚市幸袋526-1)

▼定員になり次第締め切ります。また、申込人数が半数に満たない場合は中止します。

【申し込み・問い合わせ】嘉飯桂地域産業振興協議会 ☎0948・21・3777

人 population の動き 2月末現在 ■人 □ 8,679人 男性 4,084人 女性 4,595人 出生 5人 死亡 17人 転入 20人 転出 25人 ■世帯数 4,012世帯	ごみ garbage of refuse-derived fuel の量 2月末現在 127,920 kg (前月比 - 28,820 kg) ごみの減量と資源回収にご協力お願いします 資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収(月1回)しています。 ▶回収日 4月15日(日)9時から12時まで	交 a traffic accident 通事故の発生件数 2月末現在・()は前年同月比 <table><tr><td></td><td>2月中</td><td>2月末累計</td></tr><tr><td>発生件数</td><td>2件(±0)</td><td>8件(-1)</td></tr><tr><td>死者数</td><td>0人(±0)</td><td>0人(+1)</td></tr><tr><td>傷者数</td><td>5人(+2)</td><td>13人(±0)</td></tr></table>		2月中	2月末累計	発生件数	2件(±0)	8件(-1)	死者数	0人(±0)	0人(+1)	傷者数	5人(+2)	13人(±0)
	2月中	2月末累計												
発生件数	2件(±0)	8件(-1)												
死者数	0人(±0)	0人(+1)												
傷者数	5人(+2)	13人(±0)												

毎週木曜日は
窓口業務を午後7時まで
延長しています

▷祝日は除きます

▷業務内容によっては、
当日処理ができない
場合があります



のおがた警察署 街頭犯罪だより

■管内街頭犯罪発生状況

	2月中	2月末まで	
	件数	件数	前年比
車上ねらい	8件	17件	-17件
自転車盗	4件	16件	-9件
空き巣	2件	14件	+2件

直方警察署 ☎0949-22-0110

室外機の盗難が急増中！！

公民館・消防分団・会社などの
夜間不在になる建物で多発！

▷室外機を固定する

▷地域住民で見回りをする



竹灯籠^{とうろう}の優しい灯り^{あか}が

すてきな夜を演出…

音楽と語りのコラボレーションで、

心が癒やされるひとときを

あなたにプレゼントします！

そよ風と灯りのタベ

～おはなしと音楽のコラボレーション～

日時 5月11日(金)

19時から20時まで

場所 小竹町中央公民館 中庭

